

揭示開始日
作成日 2024年4月8日

研究情報公開文書 1.1版

臨床研究実施のお知らせ

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センターでは、文部科学省、厚生労働省および経済産業省が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則り、以下の臨床研究を実施します。

この研究への参加を希望されない場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。ご連絡いただいた方について、研究不参加とさせていただきます。研究に参加されなくても、診療への支障などを含め、いかなる不利益もありません。

■研究課題名

薬害HIV感染者における歯科受診とセルフケアの実態と課題に関する調査

■研究の意義・目的・方法

薬害 HIV 感染者の方々には幼少期より、虫歯、歯の交換期などに歯肉や粘膜から口腔内出血を経験し、出血を恐れ口腔ケアや管理に消極的な傾向があると示唆されています。口腔内の健康管理のため口腔保健指導を行い、患者ひとり一人が効果的なセルフケアを実践し、定期的に歯科を受診することが望ましいと考えます。

本研究は、歯科受診とセルフケアの実態と課題を調査し、薬害 HIV 感染者の方々の歯科定期健診率とセルフケア向上に貢献することを目的に研究を行います。方法は、患者面談の臨床データ（診療録）を活用します。

■研究の期間

研究実施承認日から 2033年3月31日 まで

■研究対象期間

1997年4月1日～2032年9月30日

■研究の対象となる方

当院ACC通院中の薬害HIV感染者の皆様

■ご協力いただく内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（例；歯科に関する面談記録、病歴、生年月日、等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報と厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくか、文書でお渡しすることができます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたあなたの情報は、当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■利益相反

本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反状態はございません。

■研究責任者：

(所属) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院

エイズ治療・研究開発センター 医療情報室長・救済医療室長

(氏名) 上村 悠

■問い合わせ先

機関名	国立国際医療研究センター病院
住所	東京都新宿区戸山1-21-1
電話	03-3202-7181 (代表)
担当部署	エイズ治療・研究開発センター
担当者氏名	宮本 里香

本文書のコピー（印刷）をお渡しできます。希望される方は上記までご連絡ください。